

# 水産の科學的計畫化

宇 田 道 隆

## 一、水産食糧資源の確保

年々、不確定な水産を安定せる計畫經濟と化すことが肝心である。先づ重要魚族に就て正確なる漁獲統計の完備を必要とする。二重三重の水揚臺帳を一掃し總て正札でゆき公益第一の立場に立つべし。日本の眞の漁獲高が農林統計の何倍あるなど公言せられ黙認せられてゐる實狀は全く舊體制である。漁獲を日本全體を通じて一定量確保することが出来年々の額を豫想することが出来たならば漁業保險も成立し製造加工にも配給にもすべてに無駄が省かれる。更に漁場の探索も漁況豫報により合理化される。これ等は皆漁業基本調査たる海洋調査の徹底に俟つべきである。産卵場を確かめ標識放流を盛んに行ひ魚道を明らかにし、資源の量を推算出来れば日本海はイワシ、サバ等を養殖してゐ

る一大生簀と見做され太平洋も又カツラ、マグロ等も蓄養せる一大池沼の觀を呈するに至るであらう。海洋と魚族の狀態を科學的に精査して始めて大增産に飛躍出来る。濫獲を戒め漁獲量を豫定し得る方式は魚體の大きい別の漁獲統計が揃はねばならぬ。從來の農林統計に於ける水産統計を含む内地及植民地を通貫する新日本の懸値のない大水産統計の完成こそ斯界に於て奉公の誠を竭すべき大切な標的である。

新資源の開発利用は外地に主力を注がれてゐるが目前にも深海や其他多くの遺利がある。之れに就て注意すべきは資源の有る所無い所の境界を明示するが如き試験調査である。イワシが何渾から何渾のこの範圍にゐて其の外にゐない、水深何米から何米の範圍に於て斯様な分布をしてゐる

ことを實際に示さねばならぬ。やらないでゐて居る。居ない

される。

この空論は無價値である。試験調査の從來多かつた誤まり

一、水産食品に就ては從來より一層無駄なく内臓骨皮を棄

は多く獲れる場所を探すことに骨折つて獲れる獲れぬの基

てずに美味に食べるやう加工利用されたい。吾々の日常榮

となるべき飼育状態や分布の立體的範圍を調べることに力

養價に富むと思はれる殘滓が實に多い。未利用資源の食品

成立し製造加工にも配給にもすべてに無駄が省かれる。更に漁場の探索も漁況豫報により合理化される。これ等は皆漁業基本調査たる海洋調査の徹底に俟つべきである。産卵場を確かめ標識放流を盛んに行ひ魚道を明らかにし、資源の量を推算出来れば日本海はイワシ、サバ等を養殖してゐる。

ことを實際に示さねばならぬ。やらないでゐて居る。居ないの空論は無價値である。試験調査の從來多かつた誤まりは多く獲れる場所を探すことに骨折つて獲れる獲れぬの基となるべき洄游状態や分布の立體的範圍を調べることに力を入れなかつた事にあるのではないかと考へる。即ち漁場調査が結論を急いで反つていつ迄も繰り直してゐるのは本を精讀せずしてバラ／＼氣の向いた所を探して亂讀してをるため理解出来ぬ有様にも較べられ、數學を學ぶのに公式や定理から順を逐ふてやるべきを途中を飛ばして行かうといふ近利近眼主義に依るものと思はれる。日本の水産の將來を思ひ其の健全な發達を願ふときもつと資源の開發維持を計畫的に行かねばならぬと思ふのである。水産の増産は陸上の米穀増産と同様ペーパープランたらしめざる爲め基本調査を並行せしめ年々の變動を豫測し對處せねばならぬ。

五ヶ年計畫といふやうなものを海洋獨自の立場から立地計畫し漁業を計畫的に行ひ得るやう試験調査を並行せしめる必要がある。陸上の國土計畫と異なり海洋では其の性状に基づき適當な海區に分ち計畫を樹てる必要がある。そこに從來の府縣單位の漁政や漁業試験調査に大きな缺陷が指摘

新資源の開發利用は外地に主力を注がれてゐるが目前にも深海や其他多くの遺利がある。之れに就て注意すべきは資源の有る所無い所の境界を明示するが如き試験調査である。イワシが何渾から何渾のこの範圍にゐて其の外にゐない、水深何米から何米の範圍に於て斯様な分布をしてゐる。

される。  
一、水産食品に就ては從來より一層無駄なく内臓骨皮を棄てずに美味に食べるやう加工利用されたい。吾々の日常榮養價に富むと思はれる殘滓が實に多い。未利用資源の食品化には多くの問題が残されてゐる。

一、漁業用資材に就ては物理や化學の基本的研究から例へば工業界のナイロン、人工ゴム、樹脂等の發明に比較するやうな天然を凌駕する新製品を生み出して欲しい。小手先の技術的研究でなく、もつと根本的に理學の新しい應用方面の開拓を望むものである。

之れを要するに新しき日本の新しき體制が科學を振興して其の高度發達により成し遂げられんとする際、水産界に於ても之れに順應して大いになすあるべきである。

### 新體制水産團體協議會

帝國水産會並に全漁聯主催、全國道府縣水産會長並に道府縣漁聯會長會議は六日午前十時から赤坂三會堂で開會、野村帝水會長司會の下に農林漁業團體統合問題につき協議、農林當局案會には絶對反對の旨左の聲明を行ひ午後五時散會した

右聲明 吾らは曩に決議せる如く水産團體の機構獨立を要望し、大貫徹を期す